

# モルック

モルックを投げ、スキttlを倒して得点を加算していき、先に50点ピッタリになるまで得点した方が勝ちというスポーツ

写真  
と  
用具名



↓モルック



↓スキttl



起源

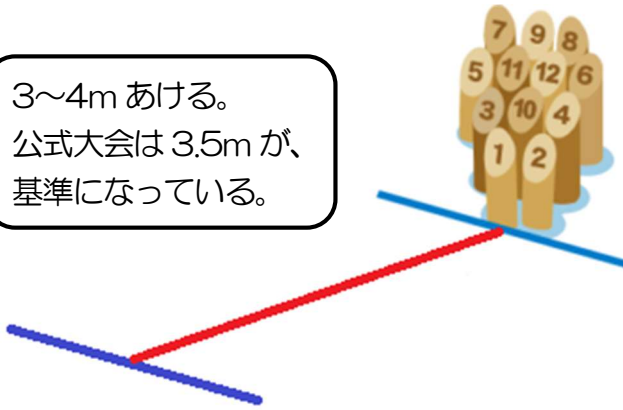
・モルックとは、フィンランドのカレリア地方の伝統的なキッカ (kykkä) というゲームを元に1996年に開発されたスポーツです。母国フィンランドでは、サウナとビールを楽しみながらプレイされている気軽なスポーツです。とても簡単なルールで老若男女問わず楽しめます。

人数

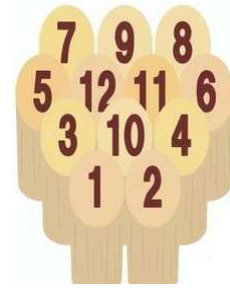
・1人対1人から4人対4人までの人数でゲームができる。  
・最大で4チームでの対戦も行われる。(例：3対3対3対3※その場合は1チーム3人以下が理想)

場所  
と  
並べ方

3~4m あける。  
公式大会は3.5m が、  
基準になっている。



スキttlの並べ方



進め方

・投擲順を決め、相手と交互にモルックを投げてスキttlを倒す。  
・モルックは、必ず下から投げる。  
・投げた時に線から出た場合は、0点となる。

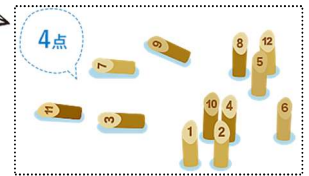
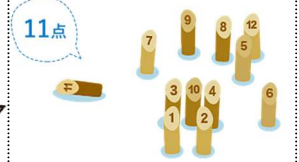
☆1本しか倒れなかった場合は、「倒れたスキttlに書かれている数字が点数」となる。

☆複数本のスキttlが倒れた場合は、「倒れた本数が点数」となる。

・スキttlは、完全に地面について倒れないと、倒れたことにならない。



・倒れたスキttlは、倒された地点で立てる。※数字の面を投げる人に向ける。



勝敗

・ピッタリ50点を先にとったチームが勝ち。  
・50点を超えた時は、25点から再スタート。  
・チームや個人で3連続で0点になると、失格負けとなる。

その他

・モルックアウトという、同点の場合に用いる方式もある。(高難度)  
・モルックの持ち方も、「縦」「裏」という種類がある。  
・細かなルールや動画での説明はコチラ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒

